

ポリマーセメント系断面修復材 ライオンGRLC

(旧)日本道路公団「断面修復材の品質規格」適合品

ライオンGRLCとは

超速硬セメントをベースにしたグラスファイバー入りのポリマーセメントモルタルで、以下のような優れた特長を有するコンクリート断面修復材です。

ライオンGRLCの特長

- 1.強い接着性**
セメントモルタルに比べて接着力に優れ、既設のコンクリートと強く接着します。
- 2.ひび割れ、剥離がほとんどない**
無収縮性で接着力が強いいため、ひび割れ、剥離が生じにくい。
- 3.短時間で実用強度が発現**
3～5時間で実用強度に達する（気温20℃以上）ので、緊急の工事に適しています。
- 4.耐透水性・防水効果が抜群**
非常に緻密な硬化体を形成しますので耐透水性に優れ、雨水や酸性ガス等の侵入による下地コンクリートの鉄筋の腐食を防止します。
- 5.優れた耐久性**
無機質系の特殊材料を主成分としているため、物性は長期にわたって安定しており、耐久性、耐候性に優れ、また引火性や毒性もありません。
- 6.施工が容易**
従来の左官工法と同様にコテ塗りができ、特殊な工法を必要としません。

ライオンGRLCの用途

コンクリート構造物の欠損部の断面修復。

取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用して下さい。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。



A材 プレミックスモルタル 25kg袋
(天然珪砂をドライミックス)



C材 特殊ポリマーエマルジョン 18kg缶

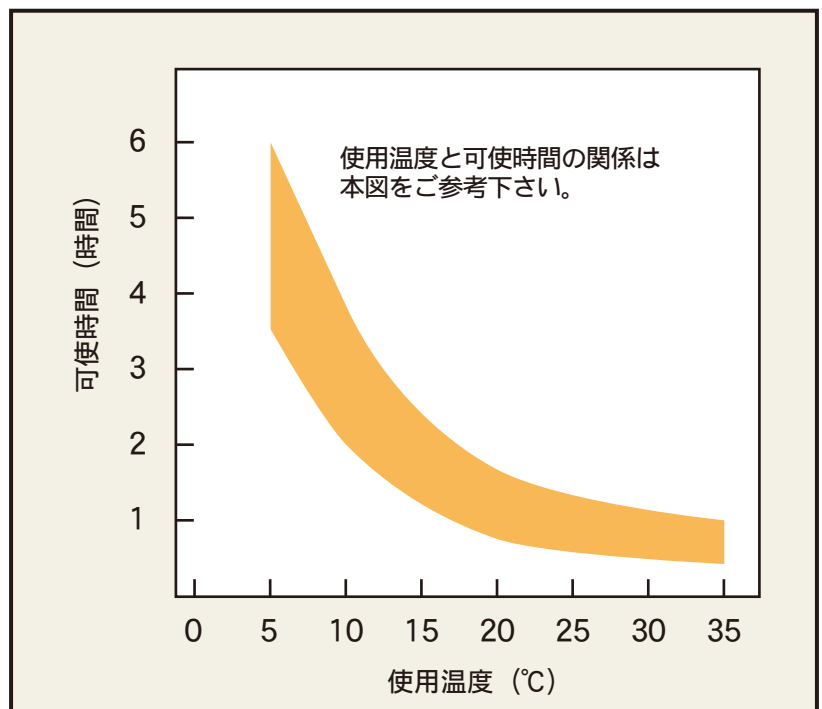
ライオンGRLCの標準配合

●A材と特殊ポリマーエマルジョンのC材と水を加え練り混ぜて使用します。

材 料	配 合	
	A材 1袋当り	1m ³ 当り
A 材	25 kg (1袋)	1,626 kg (約65袋)
C 材	1.65 kg	107 kg
水	2.2 ℓ～2.4 ℓ	150 ℓ

※ライオンGRLC1袋を上記配合で混練すると、練り上がり量は約16リットルとなり、塗厚10mmの場合、約1.6m²塗れます。

ライオンGRLCの可使用時間



ライオンGRLCの 施工要領概要

下地処理

- 施工面の浮き、脆弱箇所、油性分等を除去します。
- 鉄筋部分は錆を落とし、防錆剤を塗布します。
- 下地コンクリートを十分に水洗いし、湿潤状態に保って下さい。
- 下地コンクリートの施工面積が大きく又、吸水の激しい箇所では、ライオンボンドA(当社製アクリルプライマー)を塗布して下さい。
- 天井面にはエポキシ系のコンクリート打ち継ぎ材を使用しますと施工し易くなります。また脆弱な下地に使用しますと付着強度が増します。

計量・混練

- 配合表を目安に、C材と清水をバケツに入れ、よくかき混ぜて混練水を作ります。
- ミキサーにGRLCの粉体を投入後、混練水を徐々に注ぎながら、2~3分間混練して下さい。

GRLCの塗布

- 金ゴテ等で下地に3~5mm厚みでGRLCをしごき塗りして下さい。
- しごき塗りを行った上に追っかけてGRLCを塗り仕上げして下さい。塗り厚は20mm厚み程度とし、それを超える場合は、先に塗り付けたGRLCがしまってから塗り重ねて下さい。

養生

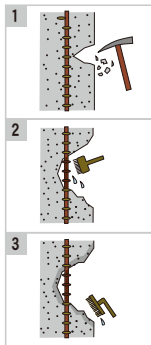
- 施工後は直射日光、風等が当たらないようにシートがけ養生を行って下さい。また、冬期は保温養生を心がけて下さい。

施工上の注意

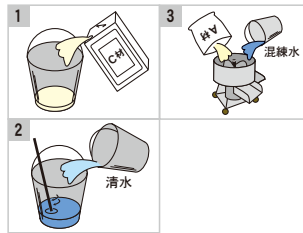
1. ライオンGRLCには、ポルトランドセメント等、他の材料は一切混入しないで下さい。
2. 開封した材料は使い切るようにして下さい。
3. 過度の混練は避けて下さい。
4. C材をプライマーがわりに使わないで下さい。
5. 5℃以下での施工は避けて下さい。
6. 一度凍結した材料は、絶対に使用しないで下さい。

施工方法

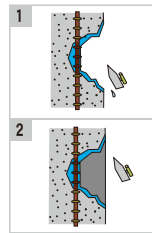
1. 下地処理



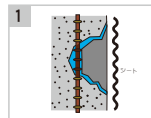
2. 計量・混練



3. GRLCの塗布



4. 養生



施工例



ライオンGRLCの物性の一例

項目	材 齢	5℃	20℃	試験方法
圧縮強度 (N/mm ²)	5時間	—	7.2	JIS5201 セメントモルタルの強さ 試験方法に準ずる。
	1日	13.7	13.8	
	7日	20.1	21.2	
	28日	28.1	28.6	
曲げ強度 (N/mm ²)	5時間	—	2.9	JIS5201 セメントモルタルの強さ 試験方法に準ずる。
	1日	4.7	4.6	
	7日	5.4	5.8	
	28日	6.2	6.7	
付着強度 (N/mm ²)	1日	1.4	1.5	JISA6909 建築用仕上げ 塗材に準ずる。
	7日	2.1	2.3	
硬化体比重	—	1.80~2.00		JISA1110 粗骨材の比重及び吸水率 試験方法に準ずる。
乾燥収縮 (×10 ⁻⁴)	28日	4.7		JISA1129 モルタル及び コンクリートの長さ変化 試験方法に準ずる。
凍結融解性	—	300サイクル異常なし		ASTM666 コンクリートの凍結融解 試験方法に準ずる。
表面水分 (%)	1日	8.0	6.1	誘電率式水分計で測定
	7日	6.2	4.3	

注1) 上記のデータは当社で評価した代表値であり、品質保証値ではありません。

使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2 (汐留住友ビル20F)
Tel. 03-6370-2721 Fax 03-6370-2759

大 阪 Tel.06-6342-7704 名 古 屋 Tel.052-566-3202
札幌支店 Tel.011-241-3901 東北支店 Tel.022-225-5251
北陸支店 Tel.076-223-1505 四国支店 Tel.087-851-6330
広島支店 Tel.082-577-7645 福岡支店 Tel.092-481-0186

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は